

12 検診

生活習慣病といわれるがん、心臓病、脳卒中等は、中高年層に多発しており、これらの疾病による死亡者数は、総死亡者数の半数以上を占めています。

そこで、生活習慣病をはじめとする中高年からの総合的な保健対策として、がん検診及び健康診査等を実施しました。

1 がん検診

がんは死亡原因の第1位を占めていますが、がんを早期発見し、早期治療の促進を図ることを目的に、各種がん検診を福祉保健センター、医療機関、検診車、市民病院がん検診センターの各施設で実施しています。

平成26年度の受診者数は、前年度と比較して、胃がん検診が11.3%の増加、肺がん検診が37.6%の増加、子宮がん検診が29.1%の増加、乳がん検診が13.4%の増加、大腸がん検診が10.9%の増加、PSA検査（前立腺）が15.2%の増加となりました。

各種がん検診の内容

検診項目	実施機関及び実施場所	対象年齢	受診回数
胃がん検診	検診車 実施医療機関（X線）（約320） 実施医療機関（内視鏡）（約70）	40歳～	年度に1回
肺がん検診	実施医療機関（約300） 各福祉保健センター 市民病院がん検診センター	40歳～	年度に1回
子宮がん検診	実施医療機関（約180）	20歳～	2年度に1回
乳がん検診	実施医療機関（約280）	40歳～	2年度に1回
大腸がん検診	実施医療機関（約920）	40歳～	年度に1回
PSA検査 （前立腺）	実施医療機関（約1,190）	50歳～	年度に1回

※実施医療機関数は平成27年3月31日現在

がん検診受診者数

		平成24年度			平成25年度			平成26年度
		受診者数	要精検数	発見者数	受診者数	要精検数	発見者数	受診者数
胃がん	医療機関（X線）	44,639	3,993	50	47,907	4,250	71	52,853
	医療機関（内視鏡）	—	—	—	—	—	—	1,189
	検診車	5,505	515	15	4,938	587	1	4,793
	計	50,144	4,508	65	52,845	4,837	72	58,835
肺がん	医療機関	26,526	2,208	42	37,311	3,192	51	54,205
	福祉保健センター	5,331	721	10	5,276	780	13	5,164
	がん検診センター	2,877	175	4	2,985	196	4	3,354
	計	34,734	3,104	56	45,572	4,168	68	62,723
子宮がん	計	99,280	2,017	54	101,294	2,185	42	130,797
乳がん	検診車	675	—	—	1,813	34	9	1,153
	医療機関	55,473	3,344	217	58,843	3,272	209	67,641
	計	56,148	3,344	217	60,656	3,306	218	68,794
大腸がん	計	125,765	8,496	468	136,420	9,639	550	151,264
PSA検査 （前立腺）	計	50,009	—	—	56,238	—	—	64,786
合計		416,080	21,469	860	453,025	24,135	950	537,199

* 平成26年度の要精密検査者及び発見者数は追跡調査により集計中

* 平成24年度の胃がん検診受診者（検診車）につきましては、統計上の数値は決算数値よりも1名少なくなっています。（年度2回受診者がいたため）

2 健康診査

糖尿病等の生活習慣病を予防する対策の一つとして、後期高齢者医療制度被保険者の市民および40歳以上の生活保護受給者の方等を対象に、病院・診療所（約1,200の医療機関）で健康診査を実施しました。

健康診査の内容

実施機関及び実施場所	対象年齢	受診回数
実施医療機関（約1,200） ※平成27年3月31日現在	後期高齢者医療制度被保険者の方 および 40歳以上の生活保護受給者の方等	年度に1回

健康診査の受診者数

平成24年度	34,510人
平成25年度	38,988人
平成26年度	45,696人

* 平成20年度より開始